OpreX[™]Data Acquisition | アプリケーションノート



データ収集・低コストのネットワーク構築

広域モニタリングシステム

こんなことでお困りではありませんか?

(**対象設備**) 複数拠点にまたがる工場および工場全体

課 題)設備情報が分断され、 工場全体を考慮した生産・保全判断が困難



- ▶分散した設備のデータを統合できず、 全体を俯瞰した分析や改善が進められ ない。
- ▶工場ごとに設備が個別管理されており、 拠点横断での稼働状況の把握が難しい。
- ▶新たな監視ネットワークの構築には コスト・工期の制約がある。





広域に存在する設備を遠隔監視で統合管理することが可能です。 クラウド環境を活用して時間とコストを抑え、 効率的に監視システムの構築を進めることができます。

課題解決による価値

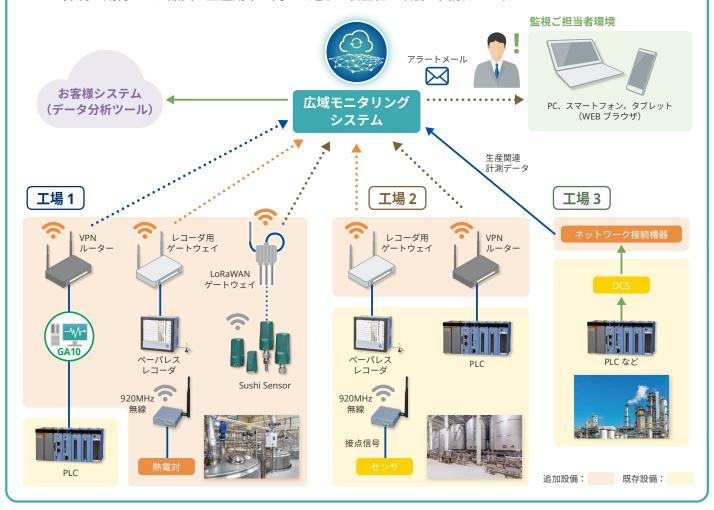
- √ 設備状態のデータを見える化し、記録・蓄積することで、 工場全体を俯瞰した改善活動を支援できる。
- ✓ 設備情報(DCS、PLC、レコーダ、センサなど)を統合し、 工場全体および複数の工場間の稼働状況を把握できる。
- ✓ 拠点横断のデータを活用し、投資・生産・保全の判断を迅速に行える。 無線通信により、低コストで監視ネットワークを構築できる。 ● ● ●





システム構成案

各工場に設置された Sushi Sensor、レコーダ、GA10、PLC、DCS などからデータを収集し、「広域モニタリングシステム」で統合管理します。収集されたデータは既存のシステムと連携し、設備の見える化や分析を通じて、生産課題の解決に活用できます。また、920MHz 無線やモバイル通信を使うことで、配線工事を不要とするネットワーク構成が可能となり、導入時の工事負担を軽減します。本システムの導入により、機会損失の低減、保全コストの削減、品質ロスの抑制が期待でき、品質と生産効率の向上を通じて収益性の改善に貢献します。



| ▶機器概要一覧 | カテゴリ | 製 品 | 備考 |
|---------|------------|------------------------------|----------------|
| | クラウド | 広域モニタリングシステム | 収集周期5分、50計測データ |
| | 通信 | 無線通信接続ライセンス | |
| | 通信機器/データ収集 | LoRaWANゲートウェイ、VPNルーター、 | |
| | | ペーパレスレコーダ、レコーダ用ゲートウェイ、 | |
| | | PLC、無線入力ユニット | |
| | センサ | Sushi Sensor(圧力、振動、スチームトラップ) | |

▶適用業種 製造業全般

Co-innovating tomorrow、OpreXおよび本文中に掲載の横河電機株式会社の商品名称は、横河電機株式会社の登録商標または商標です。 その他、本文中に使われている会社名および商品名称は、各社の登録商標または商標です。

横河電機株式会社

横河プロダクト本部コントロールセンター DXパッケージビジネス部 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

横河ソリューションサービス株式会社

ライフサイクルビジネス本部ビジネスイノベーションセンターアセットマネジメントビジネス2部販売推進Gr 〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。 All Rights Reserved, Copyright © 2025, Yokogawa Electric Corporation.



お問い合わせは メール: wam_formoreinfo@cs.jp.yokogawa.com ホームページ: https://www.yokogawa.co.jp/wams/

